



各 位

2025年 3月25日

会社名 日本酸素ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 濱田 敏彦
(コード： 4091 東証プライム)
問合せ先 IR部長 梶山 慶太
(TEL 03 - 5788 - 8512)

減損損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第4四半期において、下記の通り減損損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。また、2025年2月5日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想を修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上

当社は、アメリカで建設を進めていた水素生産設備の建設計画中止に伴い、当第3四半期連結累計期間において10,799百万円の減損損失を認識し帳簿価額を回収可能価額まで減額しておりました。

今般、改めて現状の事業環境を踏まえて、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当設備の建設再開目途が立たないことから、当設備について、第4四半期に新たに15,204百万円の減損損失を計上することといたしました。当設備の減損損失累計額は26,003百万円となります。

なお、この減損の計上が来年度の業績に影響する予定は有りません。

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的1 株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回修正予想(A)	1,300,000	185,000	178,000	110,000	107,000	247.20
今回修正予想(B)	1,300,000	186,000	163,000	99,500	96,500	222.94
増減額(B-A)	0	1,000	△ 15,000	△ 10,500	△ 10,500	
増減率 (%)	0.0	0.5	△ 8.4	△ 9.5	△ 9.8	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	1,255,081	165,996	172,041	109,364	105,901	244.66

3. 修正の理由

売上収益は、価格マネジメントや円安に伴う為替による増収が見込まれるものの、複数の主要な地域における販売数量の減少による減収も影響する見通しであることから、変更はありません。

一方、コア営業利益は、価格マネジメントが第4四半期以降も堅調に推移していることから、前回公表した予想を上方修正いたしました。

営業利益は、当第4四半期に土地建物の売却益の計上が予想されるものの、上記1.の減損損失の影響等により、前回公表した予想を約150億円下回る見通しです。

これに伴い、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益についても、前回公表した予想を下回る見通しです。

なお、期末配当については、2024年5月13日に公表した予想（1株当たり24円）から変更はありません。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によっては、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上